

平成30年10月1日 発行  
(株) ニーノコーポレーション  
扶桑町大字斉藤字緑223  
(0587) 93-7833

平成14年、はなえくぼ扶桑の開設以来、管理者として勤務してまいりましたが、今年10月末をもちまして定年退職することになりました。

当初いろいろな思いでいっぱいでした。まず、利用者様に毎日お風呂に入って頂きたい。これは管理者として一番こだわってきたことです。人手不足で毎日できない時もありますが、可能な限り行ってきました。

また、利用者様との外出の機会を多く持てるよう、成田山への初詣、犬山まつり、江南の藤まつり、あじさいまつり、夏場所の朝稽古見学、春のお花見、秋の行楽。。。たくさん計画を立てました。おちょぼ稲荷への遠足は特に心に残っています。イベントとしての外出だけでなく、ファミレスにモーニングに出かけたり、カラオケに行ったり、近所の喫茶店や、イケメンのいる喫茶店、つくし採りやぎんなん拾い、玄関先でのティータイムなど、日常生活の中でも積極的に外に出るように取り組んできました。

誕生日会、敬老会、夏祭り、クリスマス会などホーム内での行事では、いつもこの施設にも負けないくらい豪華でおいしい手料理が並び、ちょっぴり楽しい出し物がありました。

私の思いだけでは何一つ実現できませんでした。スタッフの皆さんの協力のおかげと感謝しております。

はなえくぼ扶桑は、いつも利用者様のことを大切に思い、笑顔があり、あったかいホームです。今後もますます頑張ってまいりますので、ご家族の皆様、地域の皆様、ホームに関わって下さる方々、これまで同様ご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## はなえくぼ扶桑 管理者

ばか殿に使えるような羽織がないか、つい探してしまいます。見つけたら、またやってね、可児さん。



行事でのちょっぴり楽しい出し物並べてみました。これからもゲスト出演お願いしますね、可児さん。みんなで楽しみにしていますよ。

## 『自然災害に備えて』

59年前の9月。伊勢湾台風が日本に上陸し、東海地方も大きな被害にあいました。また、今年も多く台風が日本に上陸し、各地に甚大な被害をもたらしています。そんな中、幸いと言っていいのか、はなえくぼ扶桑では特に目立った被害はありませんでした。ただ、その災害はいつ自分の身に降りかかってくるかわかりません。そのための備えをしなければなりません。停電になった時のためのランタンや懐中電灯。また、台風だけでなく地震も心配です。災害が起きて孤立してしまうかもしれません。食料や水、オムツやパッド類、ラジオ、連絡を取るために携帯の充電器など、たくさんの備えが必要になると思います。

度重なる災害を教訓に、スタッフ同士、またときには近隣住民の方々も含め、災害について話し合いができたと思います。

## はなえくぼ扶桑 防火管理者

## 『夏の恒例行事、流しそうめん』

流しそうめんは、毎年9月の恒例行事となりました。向かい側に座られた利用者様がスムーズにそうめん等をすくえるようにとお手伝いしようとしたところ、「わかつとるからいいよ。」と話され、流れてくるものを、次から次へと上手にすくって召し上がってみえました。昨年とは違う姿で、自然に手が動くということが、とても嬉しかったです。

また、今回は職員ひとりひとりのアイデアで、そうめん、ブドウ、ミニトマト、キュウリ以外にも、うずら卵、お魚ソーセージ、水ようかんも流れ、何が流れてくるかというわくわく感の盛り上がりも最高で、ホーム中が笑顔で溢れていました。

管理者のお孫さんも竹にそうめんを流す係として参加してくれました。

このように手作りの竹を使って流しそうめんができるのは、他施設ではあまりないと思いますので、来年は利用者様のご家族にも楽しんで頂けるといいなと思っています。



## はなえくぼ扶桑 介護職員 S. R

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。

今回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑  
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398  
(0587) 91-0110  
グループホームはなえくぼひくみ  
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1  
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南  
江南市小机町長者毛西132番地  
(0587) 52-3808  
はなえくぼのホームページ  
[www.gh-hanaekubo.com](http://www.gh-hanaekubo.com)  
ブログも時々更新しています